



大阪府立大学は、「高度研究型大学」を目標に、世界水準の研究を修め地域社会や産業界を牽引できる人材育成をめざしている。2009年には、教育・研究体制にふさわしい環境整備のために、サイエンス棟とサイエンスホールを新設した。

サイエンスホールは、サイエンス棟に隣接し、100席規模の小ホールとして主に“サイエンス”をテーマとした講演会、シンポジウムやフォーラムなどが開催される。170インチのスクリーンやプラズマディスプレイなど充実した映像・音響設備を備え、ホール用シートは特注デザインを採用。アカデミックな理系のイメージにふさわしいシャープなデザインで、メモ台は迅速かつ安全な収納が可能なアンチパニックシステム内蔵している。



大阪府  
**大阪府立大学**  
 中百舌鳥キャンパス サイエンスホール  
 OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY  
 設計・監理：(株)昭和設計



サイエンスホール／ホール用シート：ATS-TA/APS特注デザイン 100席